

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400041
事業所名	グループホーム遊楽苑西春

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域の行事 (祭り・530運動・清掃活動・防災訓練など) に参加、幼稚園との交流会や中学校の職場体験の受け入れも継続できている。日頃から、積極的に地域と交流し、地域住民への理解を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	家族、行政職員、地域包括支援センター職員、民生委員、地域住民代表、自治会役員等の参加で年6回、規定通り開催されている。会議と同時に、敬老会や防災訓練を行い、交流会の様子やAEDのデモンストレーションを見てもらうなど、苑の取組みを伝え、意見や助言を伺い、運営に取り入れている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	地域包括ケア会議にて、市の担当者や地域包括支援センター職員と、地域の介護問題について、意見交換している。県主催の研修には、管理者や看護師が参加、市の福祉イベントには法人合同で出展し、行政と連携を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	日々の支援の中で、利用者の要望や思いを聞き、家族とは面会時のコミュニケーションを大切に、職員間で話し合い、苑の運営に活かしている。毎月発行される「遊楽苑通信」、別に3カ月ごとに郵送される「生活状況のお知らせ」には家族の意見・要望が記入できるようにして、運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	×	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。